

英語力ゼロからの
国際学会成功
ガイドブック

著

山田悠史
原田 洸
園田健人

協力

Medical English Hub



中外医学社

苦手な英語を克服する




① テクノロジーで英語の壁を乗り越える

ポイント

- ① 機械翻訳や自動添削ツールを活用する
- ② DeepL 翻訳の特性を理解しておく
- ③ 「別の訳語機能」を上手く活用する

DeepL 翻訳

国際学会発表の発表でまずネックになるのが英語です。抄録を作成する時点で英語の壁に突き当たり、あきらめてしまう方もいらっしゃるかもしれません。そんな時に大きな助けになるのが機械翻訳サービスです。機械翻訳と聞くと Google 翻訳を思い浮かべる方も多いと思いますが、ここ数年で自然な翻訳ができるとして「DeepL (ディープレ) 翻訳」の翻訳サービスが広く使われるようになっており、国際学会発表の場面でも役立ちます。DeepL 翻訳は2017年に DeepL GmbH がサービスを開始した、機械翻訳サービスです。DeepL 翻訳はブラウザでも利用できますが、Web アプリをパソコンにダウンロードしておくことにより便利に使えます。翻訳したい文章を選択し、Windows であれば Ctrl キーを押しながら C を 2 連打、Mac であれば option キーを押しながら C を 2 連打することで簡単に翻訳できます  1。

関連する論文の検索をする際、英語の文章を読むのが苦手な方は DeepL 翻訳で日本語に翻訳することで効率よく情報収集できます。また、英語の文章を書くのが苦手な方は、まずは日本語で文章を書き、DeepL 翻訳にかけて英語に直す方法を取るとよいでしょう。この時に注意が必要なのは、機械翻訳の結果を鵜呑みにしないことです。自分の意図と違う文章になっていたり、文章を丸ごと省略してしまう場合があるので、英訳後の文章のチェックは入念に行いましょう。特に、日本語では主語が省略される傾向があるので、英訳した時に関係のない主語がついてしまう場合

N.Engl.J.Med. 2020 Feb 28. doi: 10.1056/NEJMoa2002032. [Epub ahead of print]

Clinical Characteristics of Coronavirus Disease 2019 in China.

Guan WJ¹, Ni ZY¹, Hu Y¹, Liang WH¹, Ou CQ¹, He JX¹, Liu L¹, Shan H¹, Lei CL¹, Hui DSC¹, Du B¹, Li L¹, Chen PY¹, Xiang J¹, Li SY¹, Wang JL¹, Liang ZJ¹, Peng YX¹, Wei L¹, Liu Y¹, Hu YH¹, Peng P¹, Wang JM¹, Yu CJ¹, Zhu SY¹, Zhong NS¹; China Medical Treatment Expert Group for Covid-19.

① 翻訳したい英文を選択して

② Ctrl + C C

③ DeepL翻訳の画面が立ち上がる

④ 簡単に和訳できる

Translate from English (detected) ▼

Background: Since December 2019, when coronavirus disease 2019 (Covid-19) emerged in Wuhan city and rapidly spread throughout China, data have been needed on the clinical characteristics of the affected patients.

Methods: We extracted data regarding 1099 patients with laboratory-confirmed Covid-19 from 552 hospitals in 30 provinces, autonomous regions, and municipalities in mainland China through January 29, 2020. The primary composite end point was admission to an intensive care unit (ICU), the use of mechanical ventilation, or death.

Results: The median age of the patients was 47 years; 41.9% of the patients were female. The primary composite end point occurred in 67 patients (6.1%), including 5.0% who were admitted to the ICU, 2.3% who underwent invasive mechanical ventilation, and 1.4% who died. Only 1.9% of the patients had a history of direct contact with wildlife. Among nonresidents of Wuhan, 72.3% had contact with residents of Wuhan, including 31.3% who had visited the city. The most common symptoms were fever (43.8% on admission and 88.7% during hospitalization) and cough (67.8%). Diarrhea was uncommon (3.8%). The median incubation period was 4 days (interquartile range, 2 to 7). On admission, ground-glass opacity was the most common radiologic finding on chest computed tomography (CT) (56.4%). No radiographic or CT abnormality was found in 157 of 877 patients (17.9%) with nonsevere disease and in 5 of 173 patients (2.9%) with severe disease. Lymphocytopenia was present in 83.2% of the patients on admission.

Conclusions: During the first 2 months of the current outbreak, Covid-19 spread rapidly throughout China and caused varying degrees of illness. Patients often presented without fever, and many did not have abnormal radiologic findings. (Funded by the National Health Commission of China and others.)

Translate into:

背景にある。2019年12月に武漢市でコロナウイルス感染症(Covid-19)が出現し、中国全土に急速に広がったことから、感染者の病状の特性に關するデータが必要とされています。

方法: 我々は2020年1月29日まで、30省、自治区、直轄市の552の病院から、1099人の患者のデータを抽出した。主要複合エンドポイントは集中治療室(ICU)への入床、機械的人工呼吸器の使用、または死亡であった。

結果: 患者の年齢中央値は47歳で、41.9%が女性であった。主要複合エンドポイントは67人の患者(6.1%)で発生し、そのうちICUへの入床が0%、侵襲的機械換気が2.3%、死亡が1.4%であった。野生動物と直接接触したことのある患者は1.9%のみであった。武漢市の非居住者のうち、武漢市の居住者と接触したことがある人は72.3%で、そのうち31.3%は武漢市で居住したことがあった。症状は発熱(入院時43.8%、入院中88.7%)、咳(67.8%)が最も多かった。下痢はまれであった(3.8%)。潜伏期間の中央値は4日(四分位範囲、2~7日)であった。入院時の胸部CT(Computed Tomography)での放射線学的所見は、ガラス地の混濁が最も一般的であった(56.4%)。重症でない患者877人中157人(17.9%)、重症患者173人中5人(2.9%)では、放射線学的またはCT的異常は認められなかった。リンパ球減少症は入院時83.2%の患者に認められた。

結論: 今回の流行の最初の2ヶ月間、Covid-19は中国全土に急速に広がり、さまざまな程度の病気を引き起こしました。患者は発熱を伴わずに多く、多くの患者は異常な放射線学的所見を認めなかった。中国疾病予防と管理センターの資金提供。

原文 和訳

図 1 <https://www.deepl.com/ja/translator>

があります。英訳前の文章には意識して主語を入れておくのがポイントです。また、翻訳された英文が今一つという時は「別の訳語機能」を活用しましょう。英訳された文章の単語をクリックするとほかの訳語候補が表示され、変更したい単語を選択すると文章が書き換えられます(図 2)。好みの表現を選ぶことができ、便利です。

機械翻訳の使用には賛否両論ありますが、個人的にはこのような便利なツールを

ChatGPT

とはいえ、想定質問を自分で考えるのは容易ではないと思います。そんな時に便利なツールが「ChatGPT」です。ChatGPTはOpenAIという会社が2022年11月に発表した、大規模言語モデルを用いたAIチャットツールです。質の高さが評判になりメディアでも大きく取り上げられました。読者の方の中にも普段から活用している方も多いかもしれません。

ChatGPTを利用するためにはウェブサイトアクセスし、無料の会員登録をする必要があります。ChatGPTを上手く活用するためには、ChatGPTへの依頼の仕方が重要で、役割と命令、制約条件を明確にすることがポイントです。学会発表の想定質問を考えてもらうための依頼方法の例を下記に示します。

役割

あなたは●●領域の権威ある教授で、学会の座長をしています

命令書

抄録に対して質問5個とコメント2個考えてください。

制約条件

- ・出力は英語で行ってください
- ・研究の本質をつくような鋭い質問をしてください
- ・将来の研究につながるような建設的なコメントをしてください
- ・質問とコメントは口語調にしてください

抄録

(ここに抄録を貼る)

このような文章を [図 18](#) のように ChatGPT のチャットに入力し、抄録を貼り付けると、[図 19](#) のように想定質問を5つ考えてくれるため、これらの質問を参考に回答を準備しておくといでしょう。さらに、上記のようにコメントを依頼しておくと、[図 20](#) のように座長からのコメントの例も提示してくれます。もし皆さんが国際学会の座長を行う時には、こういったコメントも参考になるかもしれません。

▶▶▶ ChatGPT で学会の質疑応答対策

#役割
あなたは感染症領域の権威ある教授で、学会の座長をしています

#命令書
抄録に対して質問5個とコメント2個考えてください。

#制約条件
・出力は英語で行ってください
・研究の本質をつよぬ鋭い質問をしてください
・将来の研究につながるような建設的なコメントをしてください
・質問とコメントは口語調にしてください

#抄録

Background: The incidence of nontuberculous mycobacterial (NTM) infections has been increasing worldwide, becoming a significant healthcare burden especially among elderly people. This study aimed to evaluate the trends in NTM-associated mortality in Japan.

役割, 命令, 制約条件
などを入力

抄録をコピーする

図 18 <https://chat.openai.com/>

Questions:

1. Could you elaborate on the possible factors contributing to the increased NTM-associated mortality rate among elderly women in Japan?
2. Were any specific subgroups within the elderly female population more vulnerable to NTM infections, and if so, what characteristics made them more susceptible?
3. How does the increasing trend of NTM-associated mortality in Japan compare to other countries with a similarly aging population?
4. Were there any regional differences in NTM mortality rates within Japan that could provide insights into environmental or lifestyle factors affecting the prevalence of the infection?
5. How do you think the healthcare system in Japan should adapt to address the increasing burden of NTM infections, particularly in the elderly female population?

想定質問を
考えることができる

図 19 <https://chat.openai.com/>

Comments:

1. It's interesting to see the trend of increasing NTM-associated mortality in Japan, particularly among elderly women. It would be helpful to explore potential explanations for this phenomenon, such as the role of underlying health conditions, social factors, or changes in diagnostic practices. This could help inform targeted interventions and prevention strategies for this population.
2. Your study offers valuable insights into the growing public health concern of NTM infections in Japan. It would be beneficial to investigate potential interventions and best practices to reduce NTM-associated mortality, especially among the high-risk elderly female population. This could include early detection strategies, educational programs for healthcare providers, and public awareness campaigns targeting at-risk populations.

内容に関するコメント
が表示されるため
座長の時にも役立つ

図 20 <https://chat.openai.com/>

〈原田 光〉

伝わりやすい プレゼンテーションの方法



① 効果的な国際学会プレゼンテーションのコツ

ここからは、実際のプレゼンテーションのコツについて考えていきたいと思います。

国際学会での発表を控え、スライド作りまでは難なく進められる人も多いかもしれませんが、英語が母国語でない私たちにとっては、ここからが骨の折れるところですよ。

しかし、そんな英語でのプレゼンテーションも、いくつかのコツを掴むことができれば、心地よく進められるようになるはずです。

ここではまず総論的に、効果的なプレゼンテーションを行うために、どんな戦略を取ることができるかを見ていきたいと思います。

① 期待値を下げる

そもそも国際学会へのプレッシャーはどこから来るのでしょうか。おそらく多くの人が「英語を使う」ということにまずプレッシャーを感じるのではないのでしょうか。しかし、実際に求められている英語は小難しいものではありません。たとえば、文法レベルで言えば、高校生までに学んだ文法で十分です。あるいは、語彙は日常診療で使っている範囲のものでしょう。加えて、英語が母国語でない私たちが、ネイティブと同じように綺麗な発音でプレゼンテーションを行うという期待値も現実的ではなく、そういった期待値からプレッシャーを感じているのであれば、それは捨てるべきです。

実際、国際学会に出た経験があればわかると思いますが、世界中から集まるスピーカーの中から訛りのない人を見つける方が大変です。逆にいえば、訛りはあって当然なのです。大切なのは、内容（コンテンツ）をどう伝えるか（デリバリー）であって、発音の綺麗さはどうでもよいのです。自分の訛りに気後れしてプレゼン

す。与えられた時間は決まっているはずですから、そのぶん話す内容を削らなくてはいけないかもしれません。しかし、重要なことが聴衆に伝わるのが大切なので、それでも良いのです。

練習で最終的に目指すところは、フィードバックをもらったうえで、より洗練された読み原稿を丸暗記することです。もちろん英語に慣れていての方であれば、そのステップは必要ないでしょうが、慣れるまでは丸暗記が一番の近道でしょう。

余裕があれば、さらに鏡の前で自分の表情を確認しながら練習したり、ボイスレコーダーを使って自分の発音を確認しながら練習したりできると、より高みを目指すでしょう。

④ 質疑応答もあらかじめ準備する

日本での学会なら、質疑応答は当日臨機応変にと考える人も少なくないかもしれませんが、国際学会で言語に慣れていない場合には、質疑応答こそ苦戦する時間となるかもしれません。しかし、この質疑応答もあらかじめ準備をすることができます。

オーディエンスを交えた練習では、実際に質疑応答も行ない、そこで出た質問は、あらかじめ答えを準備しておくといいでしょう。それ以外にも想定される質問はすべて回答を準備しておきます。当日は、その準備した答えの中から回答するようにすれば、まるでアドリブでペラペラ話しているかのように見せることができます。

また、バックアップスライドを準備しておくのも有効です。ただ話して回答するだけよりも、データや図を示しながら答えることで、聴衆にも自分にも助けになるでしょう。

こういった準備をしても、想定外の質問が出てしまうこともあります。そのような場面では、英語での回答はとても難しく、まごついてしまうかもしれません。しかし、こうしたことも事前に十分想定できるわけですから、こうした「想定外の想定」もあらかじめしておきましょう。

たとえば、想定外の質問が来た際の対応として、あらかじめ“Thank you for the great question. I think it would be better to discuss it after this talk.”（素晴らしいご質問をありがとうございます。それに関しましては、このセッションの後に

質疑応答時の役立つフレーズ集:

質問応答にあたって少し時間を稼ぐためのフレーズ

- ・ Thank you so much for your question.
「質問してくださり有難うございます。」
- ・ That's a great question.
「いい質問ですね。」
- ・ Give me a sec (=second).
本当に 1 秒という意味ではなく、「少し時間をください」という意味になります。
- ・ Give me a min (=minute).
こちらも上記と同様で文字通りの 1 分という意味ではなく、「少し時間をください」という意味になります。

上手く質問を理解できなかった場合のフレーズ

- ・ I'm sorry. I didn't catch what you said. Can you please repeat your question?
「すみません、仰ったことがうまく理解できませんでした。もう一度、質問を繰り返していただけますか。」
- ・ I'm having trouble understanding your question. Can you please rephrase it?
「うまく質問を理解できないでいます。質問を別の表現で言い換えてもらえますか。」
- ・ I'm sorry. I don't quite follow. Could you please explain your question in simpler terms?
「すみません。うまく理解できていません。もう少し簡潔な用語で質問していただけますか。」
- ・ I'm having difficulty comprehending your question. Could you please give me an example or further information?
「うまく質問を理解できないでいます。その質問に関して、例もしくは追加の情報をいただいてもよろしいでしょうか。」